

対象器具	EV充電用屋外コンセント100V用 EV充電用屋外コンセント200V用	DC1333E DC2333E
お客様へ	このたびは東芝EV充電用屋外コンセントをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。この商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。施工・取り付けは電気工事士法により電気工事士の資格が必要です。本書は必ず保管してください。	
工事店様へ	工事が終了しましたら、この取扱説明書は施主様へお渡しください。	

■安全上のご注意

商品及び取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 適合プラグ以外に電源プラグを接続しないでください。水、湿気の侵入による絶縁不良や感電、負荷容量をこえる使用は火災の原因となります。
- 変形した電源プラグは接続しないでください。焼損や火災の原因となります。
- 電源プラグの抜き差しが極端に弱くなったコンセントは使用しないでください。焼損や火災の原因となります。
- カバーなどが破損した状態では使用しないでください。感電の原因となります。
- ホースなどで直接コンセントに水をかけないでください。コンセント扉は防水扉ではありません。差し込み口に水が浸入し、感電の原因となります。
- 洗車時に水や洗剤をかけないでください。感電や火災の原因となります。
万一水や洗剤がかかったときはすぐに使用を中止し乾いた布などでふき取ってください。

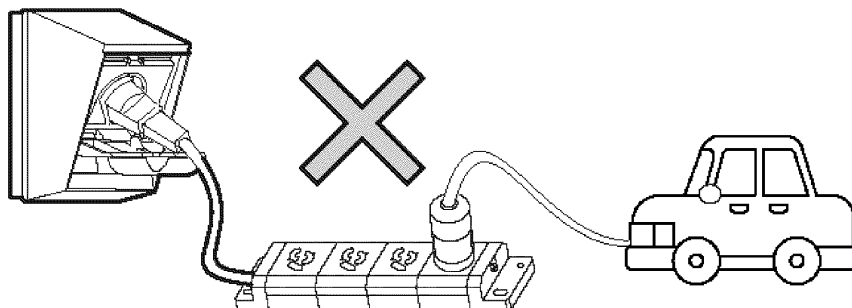


注意

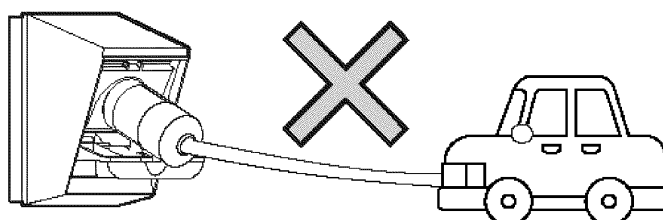
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 電源プラグの接続時は、電源プラグがロックされていることを確認してください。充電中にロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
- 電源プラグがロックされている状態で無理に電源プラグを引き抜かないでください。コンセントや電源プラグが破損するおそれがあります。

- 自動車の充電用プラグはコンセントに直接接続してください。コードを延長する場合は自動車メーカー推奨の延長コードをご使用ください。専用のコード以外を使用すると、感電、火災の原因となります。



- コードを引っ張った状態で電源プラグを接続しないでください。充電中にロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。



■適合プラグ

・EV充電用差込プラグ

日本配線器具工業会JWds0033に準じたEV・PHEV充電専用プラグをご使用いただけます。

ご注意：ご使用の前に自動車の充電ケーブルのプラグ形状をご確認ください。

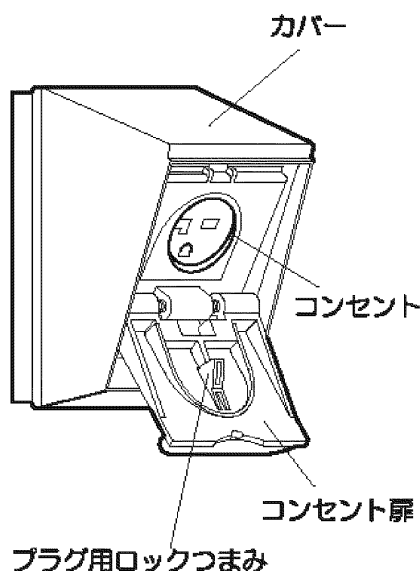


200V用



100V用

■各部のなまえ

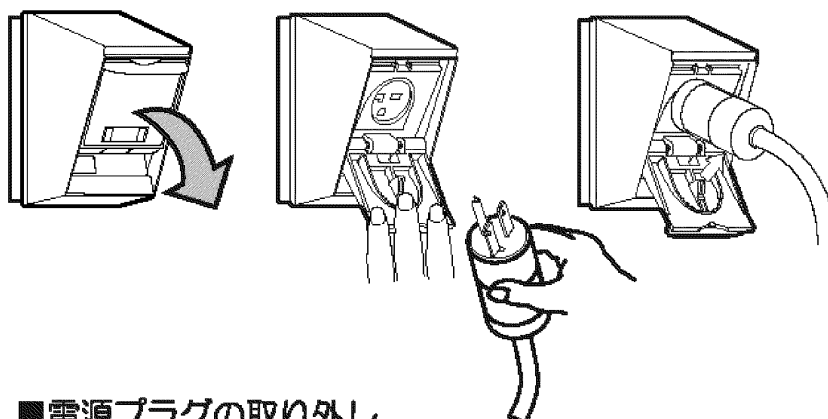


■電源プラグの差し込み

コンセント扉を開ける

コンセント扉を開けた状態でプラグを奥まで差し込む

コンセント扉の内側にあるロックつまみをかける
※扉から手をはなすとロックがかかります。



■電源プラグの取り外し

コンセント扉を押し下げてロックを外しプラグをぬきます。

■保証とアフターサービス

保証期間

- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- ・電池などの消耗品は対象外です。

保証内容

- ・取扱説明書、本体貼付のラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2)お買い上げの後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4)車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
- 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料:無料)

受付時間: 365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772(通話料:有料)
FAX 0570-000-661(通話料:有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

対象器具	EV充電用屋外コンセント100V用 DC1333E EV充電用屋外コンセント200V用 DC2333E 防水性能 IP44 (コンセント扉を閉じた状態、プラグを挿入した状態)
工事店様へ	施工前に必ずこの施工説明書をお読みください。 工事終了後はこの施工説明書と取扱説明書を施主様にお渡しください。

■安全上のご注意

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
●結線は適用電線の被ふくをストリップゲージに合わせてむき、確実に奥まで差し込んでください。差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因となります。 ●取付面は凸凹のないように仕上げて防水効果をよくしてください。感電の原因となります。 ●しっかり接地してください。感電の原因となります。 ●洗車などで直接差し込み口に水がかかる場所には取り付けしないでください。コンセント扉は防水扉ではありません。差し込み口に水が浸入し、感電の原因となります。 ●取付枠表面の「上」表示を上側にして取り付けてください。指定方向以外の取り付けは防水性がなくなり、感電や焼損による火災の原因になります。	
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
●毎日使用しますので、堅牢な壁に取り付けてください。 ●電源プラグを接続したときに、コードを引っ張った状態になる場所には取り付けしないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。	

■適合電線

- ・適合電線：φ2.0mm、φ2.6の銅単線
- ・適合アース線：φ1.6mm、φ2.0mm、φ2.6の銅単線

ストリップ長12mm (10~14mm)



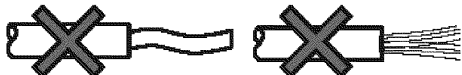
- ・より線の場合は、棒状圧着端子をご使用ください。(参考より線)

サイズ3.5mm²・5.5mm² 適合棒状圧着端子
TC5.5-15ST-C (絶縁キャップ付棒状圧着端子
ニチフ製)

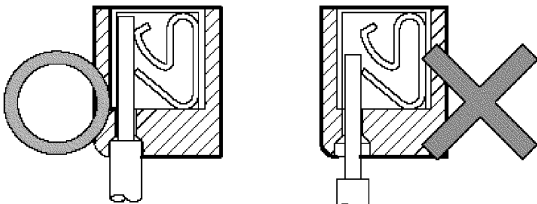
- ・電線のはずし方
電線ははずし穴にマイナスドライバーを差し込み、電線を引き抜く。

 **警告** 発熱、焼損、火災の原因になります。

曲がった電線及びより線は使用しないでください。

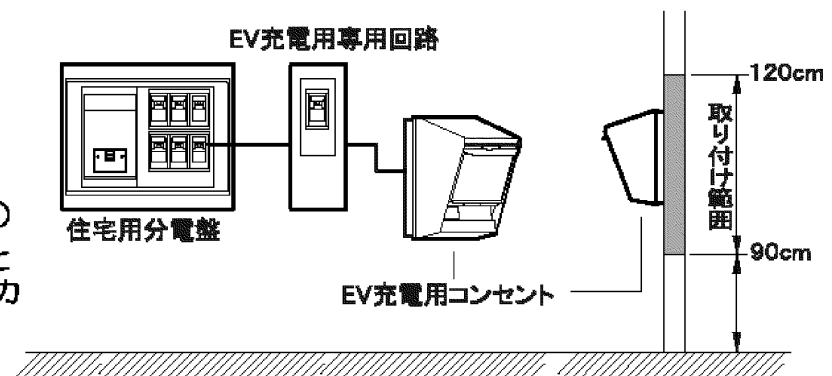


結線は電線を奥まで差し込んでください。

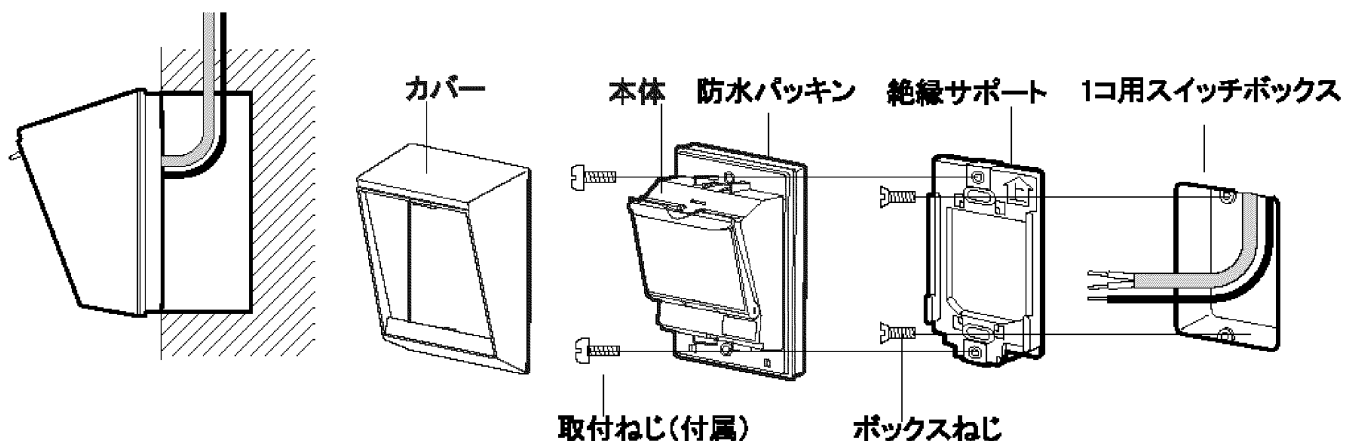


■取り付け場所

- 充電用プラグが差し込み易い、地上90cm~120cmの高さへの取り付けをおすすめします。(内線規定3202-2により必ず地上30cm以上に取り付けてください。)
- EV充電用のコンセントは専用回路とし、主幹ブレーカまたは分岐ブレーカには漏電ブレーカをご使用ください。



■施工方法

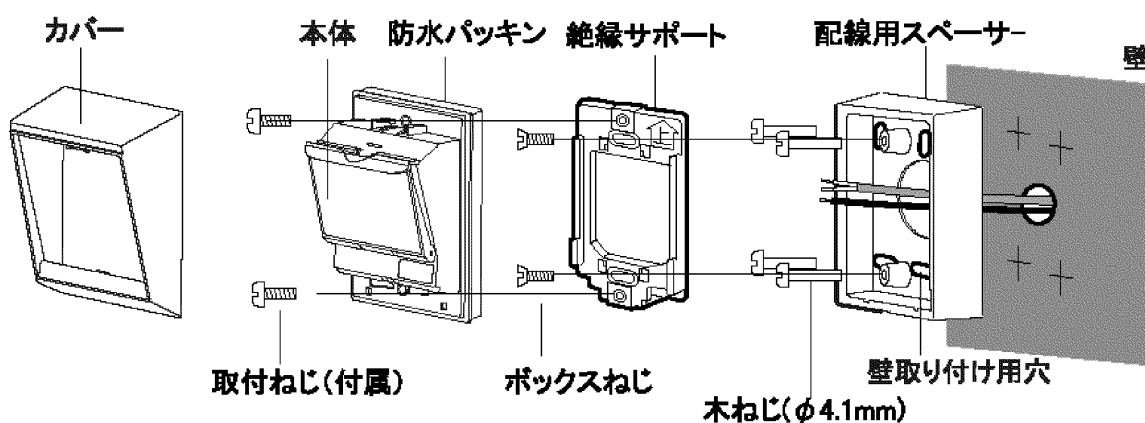


ご注意

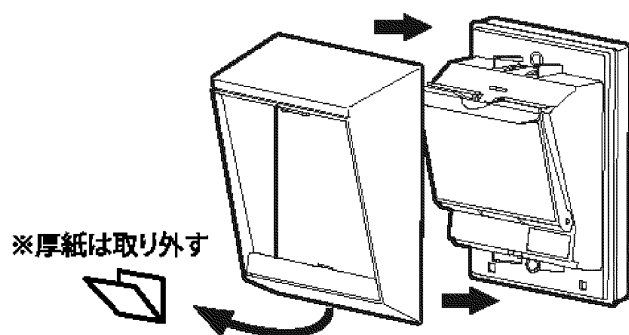
- ・埋込ボックス工事の場合、スイッチボックスが壁面より浮き出ていると、防水効果が悪くなります。
- ・壁面に対しパッキンの浮きがある場合は、下部の排水穴を埋めないようにコーキングをしてください。

●ボックスなし(露出)工事の場合

- ・電線余長を壁裏に収納できない場合は、配線用スペーサー(DC7411)をご使用ください。



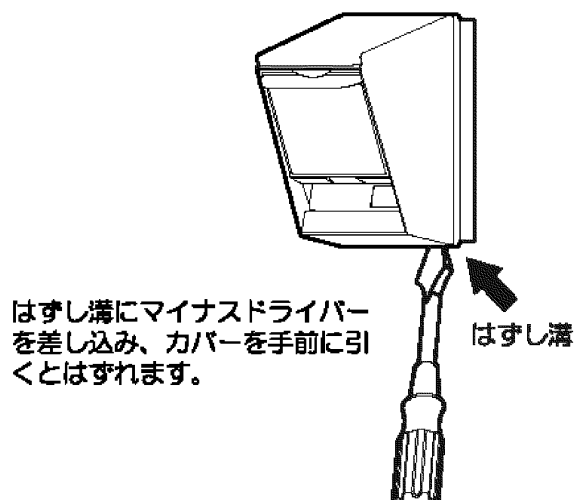
■カバーの取り付け方



手前からカバーをかぶせ、「カチッ」と音がするまで奥に押しつけます。

※梱包時に付属されている厚紙は取外してください。
厚紙があるとカバーが完全に取り付きません。

■カバーの取り外し方



はずし溝にマイナスドライバーを差し込み、カバーを手前に引くとはずれます。